

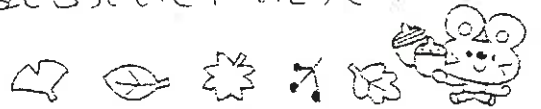


# きらきら

すみれぐみだより NO. 6

令和元年 11月 29日  
荒川区立東日暮里幼稚園  
担任 岸本 佳子

11月もあとという間に終わりに近づき、秋から冬への変化が少しずつ身にしみるようになってきました。そんな季節の変化とともに、子どもたちの姿にも大きく変化が見られ、色々な場所で遊びの場が作っては広がり、友達との関わりも深まっていることを感じます。2学期のしめくいの1ヵ月、みんなで楽しみながら、大事なことをきちんと伝え、話し合っていきたいと思います。



## ★遊びの中の学び★

子ども達は、何気ない日々の遊びの中で、色々な事を考え、話し、発見し、又考え...と多くの事を学び、そして人と協力する事や相手の考えを聞いてさらに学びが深まったり、人との関わりも深めたり、幼児期に大事な事をたくさん経験しています。そんな最近の遊びを、いくつか紹介しましょう。

### 学校ごっこ



幼稚園のB・OGからいただいたラドセルを、置いておくと、ぐに興味を示し、背負ってみたり、中に物をつめてみたりしていました。そのうち、いつかま〜すらと出ていくと、みんなでホナにある机のまわりで、ラドセルから筆と鉛筆を出し、勉強が始まりました。時々のおいみりと、ひらがながたくさん書いてあるものや、数字やたし算の書いてあるものがあり、みんなで体操をしていたり、それぞれの『学校のイメージを出し合って再現！』毎日少しずつバージョンアップしながら、くり返し遊んでいます。数日後には、給食の時間へできていたり、時には、先生役のような子がいたりもしているようです。こうやって遊びながら学校への楽しみが、どんどん増えているようです。



### おうちごっこ

女児を中心に、家をつくるおうちごっこが広がっていましたが、そのうち男児を中心に別の場所にまたタイプの違う家が出てきました。女の子達は、積み木でまわりの形を作り、インテリアを工夫するような家。男の子達はどちらかというと建築的な積み木を積んでいくタイプの家。家づくりから少し考えが違ったなあと感じましたが、そのうち互いの家を行き来するようになり、しばらくすると、合体これ広い家になっていました。「ここに置こうよ」「それ、ここに持ってきて！」などと声をかけ、協力しています。そして、この家から「いつかま〜すらと学校へ行き始めるなど、遊びがつながっていきました。

## 製作遊び

「こういうものを作りたい！」とイメージをもって作り始める子、作っているうちにどんなイメージが広がっていく子、友達に「それどうやって作るの？」と聞いて同じ物を作ってみたいという子と、子どもたちの製作意欲は様々です。でも、大人がびっくりする程のアイデアが次々と生まれ、それを教えるあたり、うまくいかないところは「なんでだろう?」「こうしてみよう!」「あー〇のだからか〜…」などと、たくさんの考える力が芽生えています。

## 手足が動く自分作り

運動会を終え、自分の体の動きやしきみが少しわかってきたのかな?と感じる事が増えました。そこで、手足が自分と同じように動く人形を作ってみようと考えました。ひじやひざなどの関節に割りピンをつけて動かせる人形です。まずは、担任が作った人形を子どもたちが動かして楽しめる場所に、飾ってあげました。おと、「こんなポーズにしらいたま!見て!」とか「先生 あれと同じポーズやってみて!」などと動かすことや人形の動きを楽しみ始めました。



こんな風に動かすことを楽しみながら2週間後くらいには作り始めると、しきみやおもしろさが体験から感じとることができ、自分もやりたいと思えるが少し難しいことにもチャレンジできそう。とてモ、いい流れで製作活動につながっていくことが出来ました。遊びから学ぶ、ということの大切さを改めて感じられました。

## その1

どんぐりを玉にして「コリントゲームづくり」をしてみよう。と考え、担任が作ったものを置いてみると、すぐに興味をもて遊び始めました。

「まぐ 50点」「あ〜はあれ...」とみんなが順番に楽しんで、「ほくも作ろう」とすぐに製作が始まりました。箱や紙だけでなく、キップやテープ、箱を2つつなげたり...そして、作りはどんぐりを転がし、「ここはもっと難しくしよう!」と考えて作り足したり、友達にやらせてあげてまたアイデアが生まれたりと、自分なりに試行錯誤しながら、作って楽しみ、遊んで楽しんでいた子どもたちでした。



## その2

ケーキ・くるまなどの立体的なものをなんとか自分の力で作りあげようとする姿も...  
「丸いケーキを作りたい!」と細長く切った紙を輪にしてみました。「それをどうやってケーキにしよう?」と思いついた。思い、口を出したくなりましたが、ここは子どもたちの考えに任せてく、と我慢。そのうち、輪にした紙の上にはフタを貼るような形に紙を貼り出しました。しかも小さい紙をいくつもいくつも貼り付けていきると、「ケーキの形になった!」とうれしそうに2段階と3段階も作っていました。自分で考えて、やってみて、実現する。うん、すごいぞす!  
「又やが回る車が作りたい!」と言った子は、担任からは何も提案はせず、言われたものを置いてあげたり、穴をあける手助けをするくらいで見ていて、「どうしたらわかるかな...」「箱の中に棒を入れないとダメか...」「これがと木ちゃんからくっつかない」と大きな試行錯誤がうまわっていました。



# 絵本・素話・読み聞かせ

年長になって、最初の頃は、興味や集中時間にバラつきがあり、あまり長い本は読めませんでした。徐々に、お話の世界に引き込まれるようになり、少し複雑な内容の本や長い本も楽しんで聞けるようになってきました。そこで2学期の初旬より、絵や本のない素話をしてみることに…。最初の頃は、興味をもたせるために、学級の子どもたちを登場させ、「○○さんが森へ行くと森の奥に家がありました」のように、その場で担任がお話を作りながら、子どもたちの様子に合わせて長くも短くもできるような話からスタート。おもいやり、楽しめたので、そのうち昔話などの話をしてみたりして、イメージを頭の中で広げてみることを経験してきました。

そして11月より、長い絵本を2週間くらいかけて、少しづつ読みきかせてみることを始めてみました。絵がなくてもイメージを広げながら、つづきを楽しみにしつつ長い期間かけてお話の世界に入りこむ…。これは、成長したからこそ楽しめるもの。「たんたのたんけん」「たんたのたんてい」と現在2冊目に入りました。これからさらに色々な本を楽しんでいきたいです。

## そして、このお話の世界を楽しむ経験から……

みんなでお話づくりをしてみることに！

- ① どんな登場人物がいるといいかな？ ⇒ ・たんけんする人 ・動物（うし、いぬ） ・おばけ  
・まほう使い ・プリンセス ・王子  
・ドラゴン ・魔女 ・悪魔（あくま）
- ② どんなことを どのお話にする？  
⇒ ぼうけん、たんけん、魔法を使う、戦う、プリンセスを助けるなど  
色々出てきましたが、大きなテーマとしては、探検をして色々な所に行き、色んな人と仲良くなるとのとなり、最後は？と聞くと、お茶あそび（笑）
- ③ お話を こまかく 広げていくことにしました。

・探検に行くのは どんなところ？ ⇒ トンネルくぐらたら？ うん、いいね～！  
海とか？ ジングル？ おばけの森？ お城？  
などと、思えば思えば色々な意見が出てきて、「いいね～！」とか「えーそれは変じゃない？」などと互いに反応しながら考えました。



担任が予想していたよりも、色々なイメージがぶつかり、おみまかなあらずしが決まったところで、これを自分達の劇にしよう？ということになりました。

さて、この後どうなる？ といったかは、来週月曜日発行の劇遊び特集号をお楽しみに♡ 配役や取り組みの色々も詳しくお知らせいたし手紙いよいよ12月4日は表現参観の石パージョのお知らせを、ご賢ください







# お米づくり：そして 収穫祭

5月  
板橋さんよりいただいた稲を、  
5年生と一緒に 田植え

6月・7月  
少しずつ伸びていく苗を、  
時々 見に行き、生長を  
楽しみにしてきました。  
そして、夏休み中に大事な  
お米を守る かしこ  
を作りました。

9月  
夏休み明け、とても伸びてい  
びり!! お水はあまかな  
と 当番が 気にしたり、  
稲を見て 変化を伝えあ  
たりしていました。

## いよいよ 収穫祭 会

園ごと水た お米、さまいも、にんじん、しいたけ、柿を  
並べ、みんなが 収穫を 喜びました。  
さあ、おにぎりづくりの 始まりです!!  
まずは、清潔を保つこと の 大切さを 聞き、トイしや  
手洗い・うがいを 済ませ、エプロンなどの 身仕度。  
年中さんと ハアになり、自分のことだけでなく、年中さんの  
おにぎりづくりも 見てあげようと 話して、着席すると、  
もう ワクワクが 止まりません♡ ラップの上には

9月末  
いよいよ 収穫!! かまの使い  
方を 真剣に 聞き、稲刈り  
しました。

11月初旬  
機械を使わず 全て 手作業  
稲こき・もみおろししました。  
「お米を作るのは大変なんだね」と、  
子どもたちから 声があがりました。

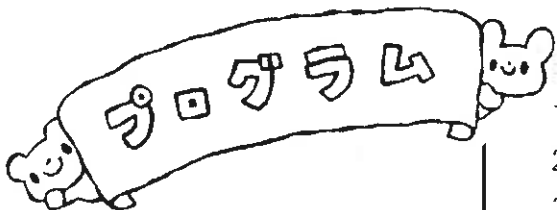


しゃもじで ごはんを のせます。量を  
加減するのが 少し 難しそうでしたが、  
きゅきゅと しゃもじ、にぎりにぎると、まんまる おにぎりの ごきあがり♡  
自分の分と ももぐみさんの ハアの子の分、そして おかかりがも たくさん  
作り、野菜の おみそ汁と ともに おいしく いただきました。  
ぜひ、あうちごも おにぎり作りを してみてくださいね。

## 表現参観について

日 時 12月4日(水) 10:00~11:15  
場 所 遊戯室  
お 願 い

- ・5分前には必ずご着席ください。開場時間は9:45です。
- ・スリッパ等のご用意はありません。各自上履きをご持参ください。
- ・写真、ビデオの撮影はなるべくご遠慮ください。子供たちの表現の世界をご自身の目でご覧いただき、楽しさを共有していただきたいです。撮影をされる際には、保護者席の後ろから撮影し、ビデオは三脚を使用してください。
- ・私語は控えてください。また、小さなお子さんをお連れになる場合には、必ず保護者の方の側で静かに座らせていてください。
- ・途中入退室をする場合は、遊戯室後方から静かにお願いいたします。



- 1 園長先生の話
- 2 合奏「ドレミの歌」
- 3 劇 「ふしぎなたんけん」
- 4 歌 「ほくらはみらいのたんけんたい」

